

## 「胆嚢癌病理学的分化度を予見する因子についての検討」に関する研究

### 1. 研究の対象

2012年1月1日から2022年12月31日の間に当院で胆嚢癌に対して根治的切除術を施行した患者さん。

### 2. 研究目的・方法

胆嚢癌は悪性度の高い腫瘍であり、術後の予後因子としてがん細胞が、本来の正常な細胞の形態をどれくらい維持しているかを示す病理学的分化度が報告されています。しかし、病理学的分化度を画像検査から推察することは困難です。また、胆嚢癌に対する外科的手術は身体への負担が大きく、その適応については慎重に検討する必要があり、予後因子である病理学的分化度を予測することが出来れば、治療を行う上で有用であると思われます。そこで、予後予測因子である病理学的分化度を手術前の採血検査結果から予見できるか研究を行います。

研究期間は病院長承認日から2024年12月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報、術前採血検査結果、術前画像検査結果、術後無再発生存期間、術後生存期間など

性別、年齢

血液学的検査: WBC, Hb, Ht, Plt, PT, APTT, リンパ球比、単球比

血液生化学検査: TP, Alb, T.bil, D.bil, ALP, AST, ALT, LDH, CPK, ChE,  $\gamma$  GTP, T.chol, TG, BUN,

Cre, Na, K, Cl, AMY, HbA1c, CEA, CA19-9

手術情報、生存・再発情報

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 磐田市立総合病院 消化器外科 木内亮太

住所：磐田市大久保 512-3 電話番号：0538-38-5000（代表）